

<p>産業廃棄物処理計画書</p> <p style="text-align: right;">令和3年 6月 14日</p> <p>和歌山県知事 殿</p> <p style="text-align: right;">提出者 〒641-0004 住 所 和歌山県和歌山市和田1223-4-1 氏 名 株式会社 幸輝開発 代表取締役 柳瀬岩生 電話番号 073-473-2228</p> <p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	株式会社 幸輝開発
事業場の所在地	和歌山県和歌山市和田1223-4-1
計画期間	令和3年4月1日から令和4年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	322,718,865円
③ 従業員数	12人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<pre>graph LR; A[建設工事] --> B[分別]; B --> C1[がれき類]; B --> C2[木くず]; B --> C3[廃プラスチック]; B --> C4[石綿]; C1 --> D1[保管]; C2 --> D2[保管]; C3 --> D3[保管]; C4 --> D4[保管]; D1 --> E1[再生処理]; D2 --> E2[再生処理]; D3 --> E3[最終処分]; D4 --> E4[最終処分];</pre>

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)			
<pre>graph TD; A[代表取締役 (統括責任者)] --- B[現場責任者]; A --- C[事務]; B --- D["(マニフェストの交付) (廃棄物分別及び保管)"]; C --- E["(マニフェスト管理) (報告書作成)"]</pre>			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排出量	2469.44 t	t
	(これまでに実施した取組) 請負工事内容・受注高等をもとにして、産業廃棄物の種類ごとに排出量を予測し抑制可能であるか否かを話合うようにしている。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排出量	2201 t	t
	(今後実施する予定の取組) これまでに実施した取組を継続する。		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 発生する種類ごとに分別し、適正に処理を行う。 作業員指導は徹底しており、分別間違い等無いようにしている。		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 今後も現状の取組を続けていく。		

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	1865.77 t	t
	(これまでに実施した取組) 自社で中間処理後、再生利用（RC40等）する。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	1600 t	t
	(今後実施する予定の取組) 今後も現状の取組を続けていく。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 特に取組んでいない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 実施する予定は無い。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 特に取組んでいない。		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 実施する予定は無い。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 事前に処理業者の処理能力や、管理状況、周辺状況などを調べ、現地確認を行った上で、委託契約をする。 長期現場においては、契約後も定期的に確認を行う。 また、産業廃棄物を取り巻く環境を常に考慮し、処理業者及び、処理方法についての情報収集を行う。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 今後も現状の取組を続けていく。		
※事務処理欄			

